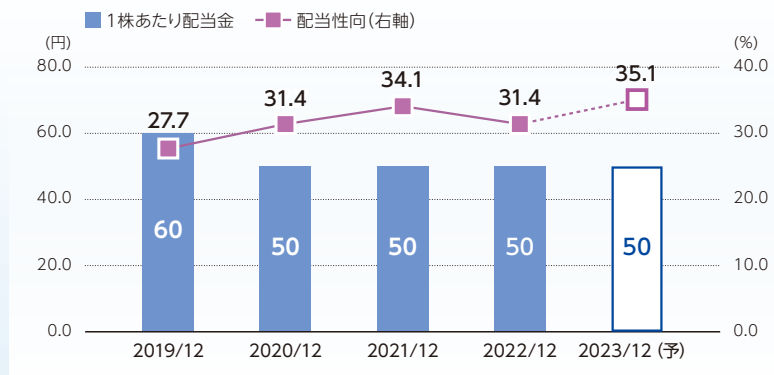


株主の皆様への利益還元について

弊社は、株主還元につきまして、今後の事業成長に必要な研究開発支出や投資を十分行った上で、内部留保は可能な限り株主還元へ充当する考えです。当期の1株あたり配当金は、1株50円(前期と同額)とさせていただきます。



株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 3月中
 株主名簿管理人 日本証券代行株式会社
 特別口座管理機関 日本証券代行株式会社
 同事務取扱場所 日本証券代行株式会社 本店
 公告方法 電子公告により行います。
 ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載します。
 なお、電子公告は弊社ホームページに記載しており、そのアドレスは以下の通りです。
<https://www.optorun.co.jp/>

ホームページのご案内

◀ トップページ
<https://www.optorun.co.jp/>

IR情報ページ ▶
<https://www.optorun.co.jp/ir/>



第24期 株主通信

2022年 1月 1日から
2022年12月31日まで

株式会社オプトラン

証券コード：6235



株式会社オプトラン

【東京オフィス(本社)】
 東京都豊島区西池袋1-11-1
 メトロポリタンプラザビル11階
 TEL: 03-6635-9487
 FAX: 03-6635-9497

【川越技術センター】
 埼玉県川越市竹野10-1
 TEL: 049-239-3381
 FAX: 049-239-3394





代表取締役社長執行役員 範 賓

最先端技術の進化による 成膜需要に対応し、 業界グローバルリーダーとして 市場を牽引して参ります。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2022年12月期は、長期化するウクライナ情勢等による原材料価格・エネルギー価格の高騰、中国でのゼロコロナ政策転換の影響、世界的なインフレに伴う金融引き締めや急激な為替変動等、今後の不透明感が増す状況となりました。

こうした中、当社では、第3四半期までは3四半期連続で100億円を超える受注を獲得し、年間受注高は、431億円と前年比21.7%増となっております。年間を通じスマートフォン向け受注が好調で、最上位機種カメラの高機能化に貢献しました。自動車やLEDを含め、半導体光学融合技術向け受注も伸長し、今後の成長の柱となる見通しです。さらに、3D成膜に優れたALD装置は当社の中核製品へと成長し、全受注高に占める新型装置の割合は46.6%になりました。これは、当社が重点開発分野としていた3D基板への成膜技術半導体光学融合技術の成果が実を結んだことによります。

こうした努力の結果、昨年2022年度は、修正事業計画の売上目標を達成し、売上高は34,304百万円(前年同期比11.0%増)、営業利

益は7,448百万円(前年同期比6.0%増)、経常利益は8,762百万円(前年同期比10.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は6,889百万円(前年同期比8.8%増)となりました。

世界の光学市場は、光学から半導体光学融合へ、さらには電子デバイスへと広がりを見せております。当社が培った最先端のALD技術やエッチング技術を、年々高まる技術難度の微細加工技術ニーズに応用できるよう、グループ全体で研究開発機能を強化するとともに、他企業との連携を強化し、タイムリーに市場に製品を供給できるよう努めてまいります。

また、ますます拡大する地政学リスクへの対応も大きな課題と認識しております。当社主要顧客の中国以外での生産強化の動きの中、中国以外の拠点での事業活動強化を求められており、新たにベトナムに拠点を設け、生産拠点分散化を図ります。一方、中国市場は当社にとり引き続き重要地域であることは変わりません。光馳半導体技術(上海)有限公司は、2023年中に工場建設が完了、装置量産体制を構築し、地産地消態勢を強化します。こうした諸施策を実行に移しつつ、今期の業績目標を達成し、中長期的な持続的成長に繋げて参ります。

新規市場開拓・製品開発・人的資本への投資等を加速。 新たな成膜ニーズに対応し、高度薄膜装置事業で世界市場をリードします。

1 新規市場開拓・製品開発の加速

光学から半導体光学融合、さらには、電子デバイス分野での新規市場開拓・製品開発を加速し、成長を実現する。

2 人的資本への投資促進

人材採用力、人材育成力を強化する。特に、組織的プロジェクトマネジメント力を向上させ、開発競争力を高める。

3 コスト削減・品質の継続的改善

グループ各社で統一した目標管理を実施し、グループ全体でのコスト削減・品質の改善を実現する。

4 グローバル・リスク分散体制の構築

光馳半導体技術(上海)有限公司の独立運営、ベトナムにおける現地法人の立ち上げ、鶴ヶ島への本社機能移転を早期実現し、グローバル・リスク分散体制を構築する。

5 内部統制強化

IT、システム化の導入などを行い、税務、IT、為替等のリスク管理体制を強化する。

6 SDGs/ESGへの取り組み強化

装置生産効率改善・省エネ化に取り組み、CO₂削減目標の設定、社内管理を行い社会の要請に率先して応える。

Pick Up

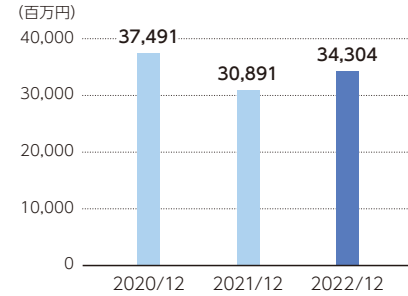
ALD装置事業の本格体制構築に向けた取り組み

ALD装置事業をさらに拡大させるため、光馳科技(上海)有限公司のALD装置生産部門を分離し、2021年9月、半導体技術(上海)有限公司を設立しました。また、同社で、工場建設用地の土地使用権を取得し、工場建設を進めております。これにより、更なるALD装置事業の加速を図って参ります。

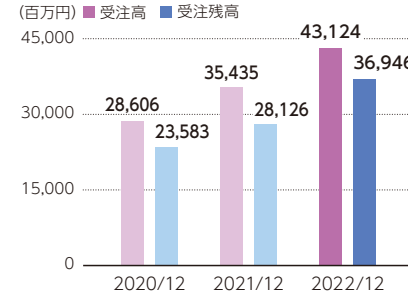
光馳半導体技術 工場完成イメージ図▶



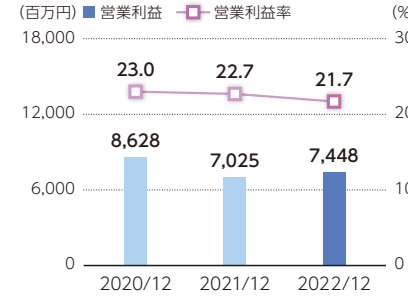
売上高



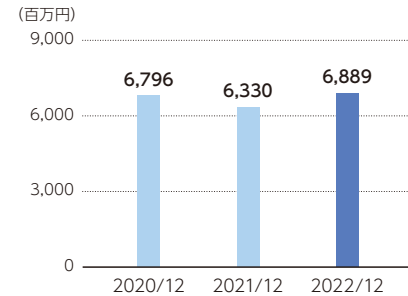
受注高／受注残高



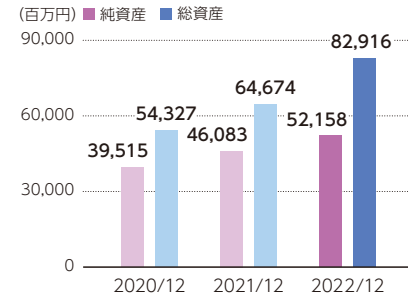
営業利益／営業利益率



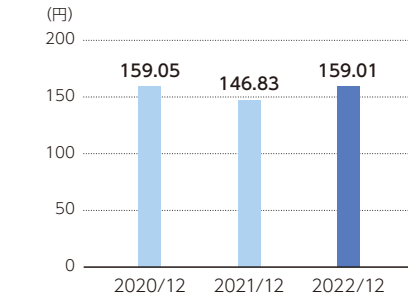
親会社株主に帰属する当期純利益



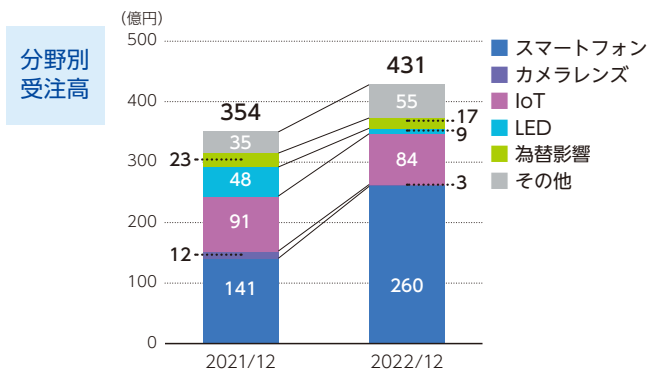
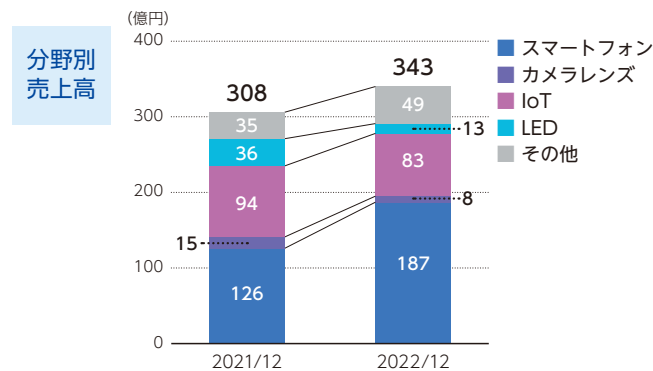
純資産／総資産



一株当たり当期純利益



分野別売上高・受注高



貸借対照表 (百万円)

	2021/12	2022/12
資産の部		
流動資産	53,145	65,401
固定資産	11,529	17,514
有形固定資産	4,526	8,835
無形固定資産	677	540
投資その他の資産	6,325	8,138
資産合計	64,674	82,916
負債の部		
流動負債	17,056	28,400
固定負債	1,534	2,357
負債合計	18,591	30,757
純資産の部		
株主資本	44,013	48,952
資本金	400	400
資本剰余金	9,454	9,646
利益剰余金	34,235	38,964
自己株式	△ 75	△ 57
その他の包括利益累計額	2,056	3,187
非支配株主持分	13	17
純資産合計	46,083	52,158
負債純資産合計	64,674	82,916

損益計算書 (百万円)

	2021/12	2022/12
売上高	30,891	34,304
売上原価	17,502	19,356
売上総利益	13,389	14,947
販売費及び一般管理費	6,364	7,498
営業利益	7,025	7,448
営業外収益	979	1,339
営業外費用	103	25
経常利益	7,901	8,762
特別利益	930	688
特別損失	59	46
税金等調整前当期純利益	8,773	9,404
法人税、住民税及び事業税	1,828	2,069
法人税等調整額	611	442
当期純利益	6,333	6,892
非支配株主に帰属する当期純利益	2	3
親会社株主に帰属する当期純利益	6,330	6,889

キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

	2021/12	2022/12
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,685	8,560
投資活動によるキャッシュ・フロー	375	△ 4,395
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,735	△ 2,172
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,224	656
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,550	2,649
現金及び現金同等物の期首残高	22,722	32,273
現金及び現金同等物の期末残高	32,273	34,922

(2022年12月31日現在)

株式の状況

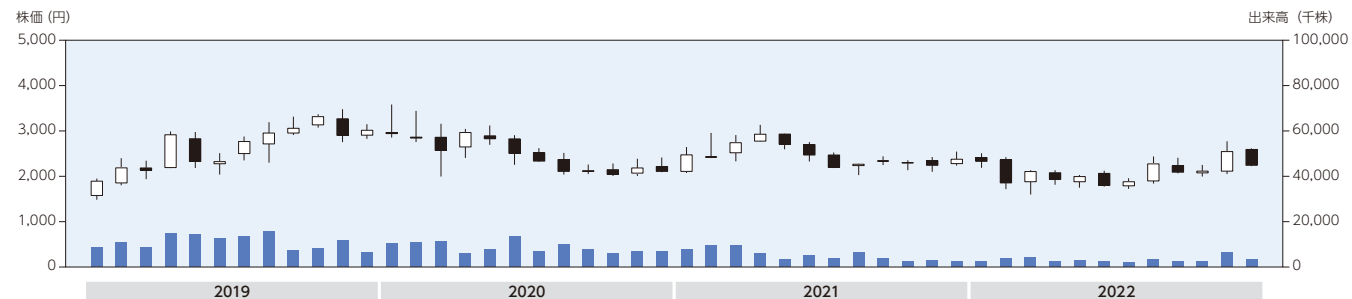
発行可能株式総数 177,432,000株
 発行済株式総数 44,358,000株
 株主数 7,757名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
浙江水晶光电科技股份有限公司	6,507	14.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,386	12.39
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,570	8.21
孫 大雄	2,513	5.78
JSR株式会社	2,310	5.31
株式会社アルバック	1,038	2.39
BNP PARIBAS LUXEMBOURG/2S/JASDEC SECURITIES/UCITS ASSETS	999	2.30
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	868	2.00
林 為平	770	1.77
GOVERNMENT OF NORWAY	715	1.65

(注) 1. 弊社は、自己株式を873千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株価・出来高の推移(月足)



(2022年12月31日現在)

会社概要

会社名 株式会社 オプトラン
 (OPTORUN Co.,Ltd.)
 住所 【東京オフィス(本社)】
 東京都豊島区西池袋1-11-1
 メトロポリタンプラザビル11階
 【川越技術センター】
 埼玉県川越市竹野10-1
 設立 1999年8月25日
 資本金 400百万円
 事業内容 光学薄膜装置等の製造販売

マネジメント体制(2023年3月28日現在)

取締役		
取締役(会長)	林 為平	監査役
代表取締役	範 實	監査役
取締役	山田 満男	社外監査役
社外取締役	林 敏	社外監査役
社外取締役	山崎 直子	執行役員
社外取締役	瀧口 匡	社長執行役員
社外取締役	島岡未来子	常務執行役員
		常務執行役員
諸役		執行役員
名誉会長	孫 大雄	執行役員
上級顧問	高橋 俊典	
顧問	小田木秀幸	

*印については2023年4月3日付

主なグループ会社

